

阿智村教育委員会 令和 7 年 6 月定例会会議録

- 会議日時 令和 7 年 6 月 24 日(火) 午後 3 時 00 分
- 会議場所 阿智村中央公民館 会議室
- 出席者 教育長：黒柳紀春 教育長職務代理：原 勝人
委 員：熊谷 均 委員：塚田宏子 委員：片桐瑞木
【事務局】
教育次長：實原信夫（全体進行）
こども家庭センター長：島岡佐喜子 社会教育係長：中里信之
保育園総園長：沖村信繁 学校教育係：村田浩一
学校教育専門主事：松澤 徹 学校教育専門主事：川上清宏
学校教育専門主事：佐々木豊 英語教育専門員：両角明浩

1 開会

2 教育長あいさつ

- (1) 6 月議会定例会報告（一般会計補正予算）について
- (2) 令和 7 年度入学者選抜後期学力検査結果について
- (3) その他

3 議事事項

- ・なし

4 協議事項

- (1) 令和 7 年度教育委員会関係主要事業 4 半期進捗状況について

- ・教育次長、こども家庭センター長、保育園総園長、社会教育係長説明
(熊谷 均 委員)

トイレの洋式化はこれで完了でしょうか。

(教育次長)

和式のトイレがどのくらい残っているか正確な数は今お答えできませんが、和式トイレは今回の改修によりかなり少なくなっています。

(教育長)

令和 8 年度予算で工事ができれば村内小中学校の洋式化はほぼ完了します。

(熊谷 均 委員)

ICT 機器更新リースの件ですが、学習者用端末 575 台と指導者用端末 33 台は、こんなにも金額が違うのですか。

(教育次長)

学習者用端末のリース額は端末総額から補助分を除いた額を記載。指導者用端末他は補助金がなく端末総額をリースのため金額に差があります。また、指導者用端末価格が学習者用端末価格より 1 台当り 5 倍から 6 倍くらい高いからです。
(熊谷 均 委員)

その理由は、ハードが高いためですか。

(川上学校教育専門主事)

学習者用端末は GIGA スクール用で、長野県の共同調達のため格安になっています。指導者用端末は Windows になりまして、大きめの 13.3 インチ画面サイズのキーボード付きになるため高額です。5 年前に同機種を導入しバージョンアップしている中学校の先生の端末は更新せず、今回更新するのは 5 年前に導入した小学校の先生の端末で、同機種でないのと、バッテリーも劣化しているため更新します。高額ですが、小学校の先生も中学校の先生と同機種で揃えたいからです。
(教育長)

このリースは補助金の対象ですか。

(教育次長)

学習者用端末は補助対象です。補助率は 3 分の 2 で、補助金はリース会社に交付されます。村は 3 分の 1 の額についてリース契約を結ぶことになります。

(片桐 瑞木 委員)

学習者用端末 575 台の更新で、阿智村の児童全員の端末が更新されるのでしょうか。

(教育次長)

全児童生徒数の 511 台が更新され、予備機を含んだ総数が 575 台です。

(熊谷 均 委員)

清内路保育園の組み立て式プールの大きさはどの程度ですか。

(保育園総園長)

4 m×3.5m の大きさで、水深は 50 cm くらいです。園児は 3 歳以上児が 11 名いますので十分な広さと考えています。組み立て式プールは、他にも小規模園である智里西、浪合保育園に同程度の大きさのプールを設置しています。

(教育長)

子育て支援センターのホーム・ページリニューアル業務について、子育てとは違うかもしれないが、学校教育では英検・数学検定への補助、海外語学研修の村費負担、若駒アカデミーや放課後学習教室等の取組み、保育園ではオムツの無償提供と廃棄処分、主食米飯の村費負担等の行政サービスがあります。こうした取組みを掲載することができるか検討してみてください。

(こども家庭センター長)

業者との打ち合わせで検討していきます。

(2) 学校のあり方検討委員会の進捗状況についてその他

・松澤学校教育専門主事説明

(3) 海外語学研修事業について

・佐々木学校教育専門主事説明

(原 勝人 委員)

研修日程にあるホームビジット、B&S プログラムは旅行会社からの提案でしょうか。

(佐々木学校教育専門主事)

海外語学研修であり観光ではないことを旅行会社に伝え、英語で活動・交流ができるプログラムの提案を依頼し、この内容になっています。

(原 勝人 委員)

昨年度と比べ、無理のない楽しそうな感覚を持てる日程になっています。危機管理等も昨年度を活かしているのによろしいと思います。

(片桐 瑞木 委員)

海外では盗難が心配されますが、子供たちが持っていく金額に限度額はありますか。

(佐々木学校教育専門主事)

決まりはありませんので各家庭で決めていただきます。昨年度はこのくらいでしたとはお伝えさせていただきます。

(片桐 瑞木 委員)

現地の食事代はどうなりますか。

(佐々木学校教育専門主事)

ほぼ研修費用に含まれていますが、4日目のB&Sプログラムの時は自己負担となります。

(4) 浪合保育園の今後の対応について

・保育園総園長説明

(熊谷 均 委員)

保育園が休所になった場合に、通園手段は原則保護者対応を要請と記載がありますが、もし村で何とかしてほしいと言われたらどう考えますか。

(保育園総園長)

保育園の送迎は保護者対応でお願いしたいと考えています。

(原 勝人 委員)

園児数5名で休所を検討するとは、5名になった時点で保護者が休所でよいと判断すれば休所するとの理解でよいのか。4名以下で休所判断とは、4名以下になったら即休所するとの理解でよろしいでしょうか。

(保育園総園長)

園児数が5名になりそうな段階で保護者と協議を始め検討していきます。そこで、保護者が園児数の減少による影響をどう判断するかによって、もし他の保育園に行くことになったら休所させていただく。4名以下であれば園児数の減少による影響を考えて休所の判断をさせていただきたいです。

(原 勝人 委員)

保育園は何名以下になったら休所にするとの全国的な取り決めはありますか。
(保育園総園長)

保育園の開設には法律で定員の決まりはありますが、最低人数の記載はありません。他の市町村ですと、阿南町では和合保育園が休所となっていますが定員8名、駒ヶ根の公立幼稚園で閉所になった園では10名程度で判断されています。休所の判断はそれぞれの自治体で決めています。

(原 勝人 委員)

阿智村としては、4名以下で休所を定めたという理解でいいですか。
(教育長)

園児数5名で休所を検討、4名以下で休所判断の表現については微妙であり、誤解を招いてはいけなしのでしっかりと検討します。飯田市等他の自治体のデータを収集して、より客観的に説明できるように努めていきたい。

(塚田宏子 委員)

これから保護者に提案していくということですか。
(教育長)

今回は提案ではなく、休所の可能性について現状を説明させていただきます。
(塚田宏子 委員)

4名になったら休所は保育園をやめてしまうということ。
(教育長)

あくまで休所であり、園児数が増えれば再開所する考えです。
(塚田宏子 委員)

過去に智里西保育園では園児数が少なくても開所していました。園児数の減少による影響で多様な人間関係を築く機会が限られる、交流が減少することがある時は、他園に行って交流等で対応し、そうした中で西保育園の園児が増えてきて、今に至っています。

(教育長)

塚田委員が智里西保育園に勤めていた頃、智里西保育園は園児3、4名でも開所していたのでしょうか。

(塚田宏子 委員)

定かではないが少なかったような気がします。この問題にしてみれば、他の保育園に行って合同保育とかする方向はありますので、多様な人間関係を築く機会が限られる、交流が減少することは対処できると思います。

保護者の方の意向が地元保育園で育てたいとの考えであれば、受け入れてもいいと思います。他園に行きたいと保護者がおっしゃればそれはそれでいいかと思います。園児が少ないから休所ではなく、保護者の意向で決めることができるとよいと思います。

(教育長)

現時点では休所ではなく、休所の可能性があることを早めにお知らせして保護者や地元の方に迷惑がかからないようにしてまいります。村としても人口ビジョ

ン改訂版に「園児数の減少によっては休園等の対応を検討します」と記載しており、現実味を帯びてきたので教育委員会として動かざるをえないと判断しました。
(片桐 瑞木 委員)

浪合地区に住んでいて浪合保育園以外に通っている園児はいますか。
(保育園総園長)

複数の園児が該当します。
(片桐 瑞木 委員)

令和7年度浪合保育園の未満児が0名との記載ですが、生まれている子はいるが預けていないということでしょうか。
(保育園総園長)

未満児の対象となる園児はいますが、その園児は他の保育園に通っています。
(教育長)

令和7年度の出生数に記載がないが、6月現在なしとの理解でよいか。
(保育園総園長)

そのとおりです。7月以降に生まれる予定の子どもはいます。
(原 勝人 委員)

園児数の減少による影響についての記載がイメージとして強く感じられるので、保護者に示すときには表現を配慮いただきたい。内容は避けて通れないことは理解しております。

(教育長)

園児数の減少による影響については、各園長6人の意見を聞いて作成しました。保護者とすればきつく感じられるかもしれないので、工夫してみたいと思います。

休所の可能性としての説明会を開催することについてはいかがでしょうか。
(塚田宏子 委員)

学校のあり方は方向性を出してきている。保育園は小学校より前のことから、園児が少なくなっているのは分かっているのだから、もう少し丁寧に前から検討をしてくれたらよかったと思います。

(教育長)

村としては、保育園は働く保護者のため基本的には維持していく、小学校については「阿智村の学校のあり方を検討します」としています。保育園は維持するとしていましたが、近年急激に園児数が減少してきましたので、昨年度の人口ビジョン改訂版で「園児数の減少によっては休園等の対応を検討します」と改めました。早期に保護者や地域にお知らせするなどの対応が可能だったか判断に迷うところですが、今後理解に努めてまいります。

(熊谷 均 委員)

子どもが近くの保育園に通っているのはいいことだと思いますが、園児数が少ないことで子供の成長に影響が出てくることもあるので、可能性があることを説明していただくのはいいことだと思います。現状を知って理解してもらい、保護者がどう考えるかだと思います。

(教育長)

今後の日程としては、7月の議会総務常任委員会の前に現保育園保護者の皆さんに説明し、浪合地区自治会に説明していきます。そこで休所を決めることはありません。説明会でのご意見を受けてまた報告します。その後は園児数の動向をみながら村長部局と検討してまいります。来年度予算の編成がありますので、遅くとも12月頃までには状況を見て休所についての判断をしてまいりたいと思います。今回、説明資料の内容を再検討させていただき、休所の可能性についての説明会を開催するということによろしいでしょうか。

・教育委員 承認

(5) 阿智村教育委員学校視察について

・原 勝人委員説明

(教育長)

第一小学校と清内路小学校を視察され、委員の皆さんで意見交換をされている訳ですが、何かお気付の点等ございましたらお願いします。

(熊谷 均 委員)

以前、小規模校学校課題検討委員会で清内路小学校、浪合小学校を視察させていただきましたが、その時よりも落ち着いて授業が成り立っていると感じました。第一小は児童が20人近くで教室が元気であり、その雰囲気もよく、色々な捉え方ができるのでよいと思いました。自分は子どもたちが集団でいるイメージがあり、活気があり、自分の考えが言えるのはいいなと感じました。

(塚田宏子 委員)

複式学級を見たことがなく、一人の先生がどうやって子どもたちを指導しているのか見させていただいたところ、もう一人の先生が付いてくださっていました。学年できちんとグループがあって、その中に一人リーダーがいて、先生の指示に従ってリーダーが時間を計りながら進めている。違うグループは別のことを行っていて、子どもたち自身も自分たちで進めていて、こんな風にして学習ができていることが分かってよかったです。

第一小は「皆さんどうですか」と先生の問いかけがあったり、大勢の児童でも少人数のグループをつくり机を合わせて相談しながら発表していて、人数の多い中でも工夫して、みんなで考え、グループに分かれても相談できる。大人数が苦手な児童はグループだったら話ができるという部分があるので、そういった児童に合わせた授業ができていると感じました。やっぱり人数があった方がいいなと思いました。

(片桐 瑞木 委員)

印象以上に複式学級の子どもたちが自立しているとのイメージを感じました。校長先生のお話で印象的だったのが、子どもが少なくて先生の数が多いと子どもたちが困る経験が少なくなってしまうから、子どもたちには困ってほしい。手助けし過ぎないようにすることが先生側の課題だと言っていて、先ほどの塚田委員の話でありましたが、子どもたちがタイマーで時間を計っていたりして、自立し

ていると感じました。把握してなかったのですが、体育、生活、音楽、道徳、外国語、保健家庭科は連学年で授業をされているお話だったので、少人数でしっかり学べることもあります。大人数で学べた方がいいと思う教科に関しては、連学年で行う工夫をされていると思いました。第一小学校はとても元気なクラスで、その日はフォローの先生が入っていたので、分からない子供たちには声を掛けていたので、授業としては成立したかと思えますけれども、先生一人では大変であろうと思いました。算数の授業だったので分かる子にとっては簡単で終わってしまっているが、なかなか理解できない分からない子どもがいて、先生のフォローであったり、班ごとでお互い教え合う時間をつくったりしないと、学年の色はあると思いますが、先生は大変だと感じました。

(6) その他

・学力向上について

(原 勝人 委員)

先ほど教育長より令和7年度高等学校入学者選抜後期試験の結果についての話がありましたが、この機会に学校に学力の分析をするようにとの指示されているのはありがたいわけですが、村教育委員会として、学力向上、特に算数・数学、英語の向上を目指して色々な取り組みをされています。一旦、検証というか、どういう状況であって、その施策を見返していただきたいし、教育委員もできることがあれば協力したいと思っています。大変かもしれないが、例えば若駒アカデミーを受けている生徒と受けていない生徒に学力差があるのか、英検・数検を受けた生徒にどんな効果があるか、受けてない生徒はどうであったかを教育委員会として捉えて、次年度の施策に活かされたらどうかと思いましたので、協議の場で発言させていただきました。

(教育長)

7月2日に校長会がありますので話題として提供します。中学校には夏休みを含め検討した改善案を提出してほしいと伝えてあります。教育委員会も様々な施策を打ってきたわけですが、それがどの程度効果や成果があったのか、検証してきたわけではありませんでした。中学の報告と併せて、教育委員会事務局としても課題や工夫・改善を秋くらいにまとめることができたらと考えています。松澤主事、いかがでしょうか。

(松澤学校教育専門主事)

若駒アカデミーは3年生から終了時にアンケートを取っています。自己評価ですが、学習意欲、学力向上に役立ったかの振り返りをしたものがあります。若駒を受けた生徒と受けていない生徒の比較は試みていませんので、どのようにしたらよいかと思います。

(川上学校教育専門主事)

若駒や放課後学習でどの程度効果があったかどうかはかなり曖昧であり、数値では出ないですが、本年度からベネッセの学力状況調査を行っていて、今後、後期もベネッセの学力状況調査を行いますので、結果が出たところで、今年度から

はそれを踏まえた資料、後期においてどう影響があったか、学力の推移みたいなものが数値的に出せるようになってくると思います。少しそれで検証ができるかと思っています。

(教育長)

学力向上推進委員会があるわけですから検討をお願いします。7月1日に若駒アカデミー講師との懇談がありますので、口頭で後期試験の結果について概要を知ってもらうようにします。

5 報告・連絡事項

(1) 各係より

① 夏季村内小中学校教員研修について（学校教育係）

- ・7/25 外国語活動・英語教育研修（午前）、学力向上講演会（午後）
- ・7/30 校長会地域研修（午前）、ICT研修会（午後 阿智中学校）

② 三遠南信教育サミットについて（7/18 総務係）

(2) 7月定例教育委員会開催予定日 7月24日（木）午後1時30分

(3) その他

6 閉会

(午後5時05分)

教育長・教育委員 署名／捺印